

(様式 1-3)

川内村 再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 27 年 4 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	18	事業名	被災地域農業復興総合支援事業(農業用施設整備事業)	事業番号	(5)-31-2
交付団体	福島県		事業実施主体(直接/間接)	川内村(間接)	
総交付対象事業費	79,920(千円)		全体事業費	79,920(千円)	
再生加速化に関する目標					
原子力災害からの長期避難により農業の担い手不足が深刻化しているが、一方で農業の振興に寄与しようとする積極的に営農を再開している農業法人がある。線量が低くなった地域で、H27 年度から本格的に営農を再開していくことになり、そうした農業法人が放棄された農地の管理耕作や避難指示解除準備区域の作付委託を受けている。村がその事業を後押しするために、ミニライスセンター及び必要設備を整備し、さらなる事業促進と営農再開を進める。					
事業概要					
●設備内容： ミニライスセンター主体工事 37,365,761 円 電気設備工事 2,192,495 円 給排水設備工事 747,000 円 共同仮設工事 1,432,000 円 機械器具費及び機材費 25,140,000 円 建築確認申請書類 900,000 円					
※ 用地の造成工事は効果促進事業で申請。					
●『第四次川内村総合計画』： P.14 Ⅲ第四次総合計画の体系 1. 第四次総合計画の施策体系と主な課題・施策・事業 (1)農林水産業の振興 農業・畜産業 「・意欲ある農業者などへの土地集約化を図り、合理的な営農の確立のために農地の生産基盤を整備し、経営の共同化、農業生産組織の法人化等の促進を図る」 P.55 IV基本計画 [Ⅲ]魅力と賑わいの生まれる村 1. 地域資源を活かした村づくり (1)農林水産業の振興 ③施策の方向と具体的内容 <農業> 「・高齢化が進む農業を継承していくために、中長期的な視点に立って次世代の担い手育成のための施策を検討する必要がある。そのため農業の生産基盤を再整備する必要がある。 ・例えば、農地の再整備や経営の共同化、農業生産組織の法人化などにより、意欲ある農家の育成・存続、土地の集約化による経営規模の拡大や多角化などの構造改革を進め、農家が農業収入だけで生計を立てることのできる基盤や環境づくりを推進していく。」					
●『村民の帰村に向けた復旧計画(第二次)』： (※実際内容) P.11 3. 村の分野別状況の取組み ②農林水産業の再生 「○ 田畑における営農再開 旧緊急時避難準備区域においては、平成 25 年から水稻作付けを再開し 102ha/410ha を作付けする(した)。平成 26 年は、約 150ha を作付け予定(した)。旧警戒区域内においては、平成 26 年より試験作付けを実施予定(した)」					

※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください

当面の事業概要

<平成27年度>

ミニライスセンターの設置、運用(貸与)開始

<平成28年度>

引き続き運用

地域の再生加速化との関係

ミニライスセンターの整備により農業生産の効率化を図り、農家の営農を支援することで村の営農再開を進める。また、長期避難で管理ができず農機具が故障してしまった農家にミニライスセンターを利用してもらうことで、農家の営農再開に掛かる負担を減らし、農業離れを抑える。

本村第6行政区では、H26年に組織された任意組合により、ライスセンターが設置された。国道399線に沿って村の南側一帯の営農に使用する。また、小野・富岡線沿いの稲作地帯では農事組合法人によるライスセンターが利用されている。村では、第6行政区のライスセンターより以北の農地、及び実証作付を実施する村の北西側地域(避難指示解除準備区域)の営農の支援として、ライスセンターを設置する。

関連する事業の概要

- ・ミニライスセンター造成事業(効果促進事業)… 福島再生加速化交付金第6回申請
- ・「避難からすぐ帰還しない農家の農地を管理交錯するものへの支援」事業(H26年度実施予定)
- ・「営農再開に向けた作付実証」(H26年度実施中)

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号	(5)-31-2-1
事業名	ミニライスセンター造成工事
交付団体	川内村

基幹事業との関連性

基幹事業により設置するミニライスセンター設置箇所の敷地造成工事であり、敷地造成後に基幹事業を実施するため、これらは密接に関連している。

農業用施設整備事業 位置図（川内村）

○事業番号 (5)-31-2
○事業名 被災地域農業復興総合支援事業
(農業用施設整備事業)
○地区名 宮渡地区

受益面積 22.4ha

農事組合法人耕作地(第4区)

ミニライスセンター(整備予定地)

任意組合耕作地(第6区)

任意組合耕作地(第7区)

★ ● 村内ミニライスセンター設置個所

20キロ境界

R399

1:50,000 (1cm=200m)

